

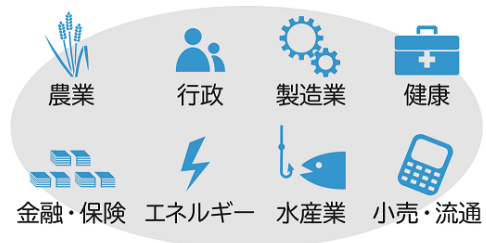
【4月の気象】

- ▷ 松山市における4月の平均気温の平年値（1981～2010年）によると、4月上旬の12.8℃から下旬にかけては16.2℃と3.4℃も上昇します。この時期は、気温が上昇する反面、雨量が少なく、湿度も低くなるため、空気が乾燥し、火災の発生しやすい気象条件となることが多くなります。加えて、風が強いときは、火の取り扱いに特に注意してください。
- ▷ 低気圧が日本海を発達しながら東へ進むと、南よりの強風が吹きやすく、低気圧からのびる寒冷前線の通過時には大気の状態が不安定となりますので、強雨、雷、竜巻などの激しい突風、降ひょうといった現象に注意が必要です。
- ▷ 低気圧の通過後、中国大陸から高気圧が張り出し、西高東低の冬の気圧配置となると、気温が大きく下がり、「寒の戻り」となることがあります。
- ▷ 移動性高気圧に覆われて晴れた朝は、山間部を中心に放射冷却による晩霜に注意が必要です。

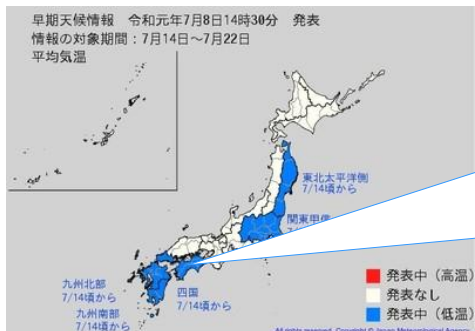


【気象用語】「早期天候情報」とは

「早期天候情報」は、従来の「異常天候早期警戒情報」に代わり、2019年6月から2週間気温予報と併せて提供を開始しました。この情報は、その地域のその時期としては10年に1度の季節外れの高温や低温が見込まれる場合に発表し、健康管理や農作物の管理など、早めの対策を促すためのものです。



気象庁は、従来からの今日・明日や週間天気予報による気温予報に加え、2019年6月から2週間気温予報を毎日提供しています。これらの気温予報は、人々の日常生活のほか農業をはじめとする産業分野などにおいて、気温の変化に対する事前準備や対策、作業計画、事業運営等に幅広く利用されています。

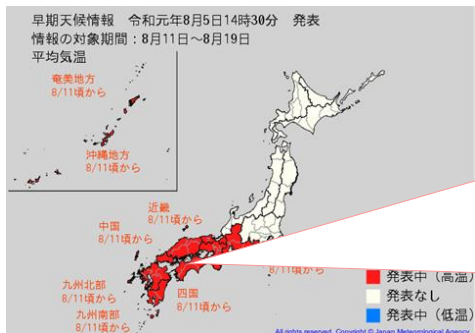


低温に関する早期天候情報(四国地方)
令和元年7月8日14時30分
高松地方気象台 発表

「低温」の例

四国地方 7月14日頃から かなりの低温
かなりの低温の基準：5日平均地域気温平年差-1.8℃以下

四国地方の気温は、向こう2週間は平年並か低い見込みです。梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多いことや、北高型の気圧配置が続く冷たい空気の影響を受けやすく、特に14日頃からはかなり低くなる可能性があります。農作物の管理等に注意してください。



高温に関する早期天候情報(四国地方)
令和元年8月5日14時30分
高松地方気象台 発表

「高温」の例

四国地方 8月11日頃から かなりの高温
かなりの高温の基準：5日平均地域気温平年差+1.5℃以上

四国地方では、太平洋高気圧に覆われて気温の高い日が続いています。今後2週間程度は、暖かい空気に覆われることや高気圧に覆われて晴れる日があることから気温が高い日が多く、かなり高くなる日もある見込みです。

農作物の管理等に注意してください。また、熱中症の危険が高まりますので健康管理に注意してください。

なお、1週間以内に高温が予想される場合には高温に関する気象情報を、翌日又は当日に高温が予想される場合には高温注意情報を発表しますので、こちらにも留意してください。

早期天候情報は、原則として毎週月曜日と木曜日の14時45分までに、情報発表日の6日後から14日後までを対象として、5日間平均気温が「かなり高い」もしくは「かなり低い」となる確率が30%以上になると予想する場合に発表します。なお、日本海側では、11月から3月に5日間の降雪量予想で大雪が見込まれる場合にも発表し、防寒や除雪の対策を呼びかけます。